

飼料用米を遊休水田で本格生産させる飼料用米生産支援の新制度が動き出します！！

⇒ 安全で美味しい鶏卵・鶏肉や豚肉が増加して、食料自給率も向上します。

★飼料用米の本格生産拡大で

主食米の生産調整が継続できる運用を国に実施させましょう。★

飼料用米を活かす日本型循環畜産推進交流集会

第7回西武環境保全活動助成金事業

日 時：2014年3月22日(土)午前11時～午後5時

第1部：11時～12時30分 第2部：開場12時30分 13時～17時(閉会)

会 場：東京都八王子労政会館 (東京都八王子市明神町3-5-1)

イベント：お米で育った「卵、牛乳、鶏肉、豚肉等」の試食実施します

☆ 飼料用米で育てた「TOKYO X」も試食出品します。

参加費：無 料 参加申込締切 3月20日 (定員240名)

第1部 お米で育てた「卵、牛乳、鶏肉、豚肉やそれらの加工品」の試食・試飲と展示

第2部 消費者、稲作農家、畜産農家、流通関係者、公的機関及び農業関係者などによる
基調報告、実践報告及び討論集会

＝基調講演＝

「飼料用米の利用推進について」

農林水産省生産局畜産部畜産振興課 草地整備推進室 岩波 道生 室長

「飼料用米生産・利用の抜本的変革に向けて」

全国農業協同組合連合会 営農販売企画部 谷 清司 専任部長

「飼料用米を給餌したTOKYO X豚の品質向上に関して」

TOKYO X-Association 植村 光一郎 会長

4つの理念

- * 安全性 (Safety) * 生命力学 (Biotics)
- * 動物福祉 (Animal welfare) * 品質 (Quality)

で飼育されています。

＝事例紹介＝

.....座長 東京農業大学 信岡 誠治 准教授

「飼料用米の多収穫を発酵堆肥多投で実践する耕畜連携活動」

農事組合法人「山口瀬戸内グループ」 三輪 利夫 組合長

「飼料用米育ち畜産物の普及拡大への取組み」

生活協同組合パルシステム福島 大川 幸子 理事

＝質疑応答・意見交流会＝

主催：超多収穫米普及連絡会

協賛：全国農業協同組合連合会

公益社団法人中央畜産会

生活クラブ事業連合生活協同組合連合会

協力：八王子市民のがっこう まなび・つなぐ広場



FAX 03-3297-5519

一般社団法人 日本鶏卵生産者協会（菊地 宛）

参加申込書



2014年 月 日 記入

参加希望者氏名	所属	連絡先(TEL.e-Mail)

お問合せ先（飼料用米を活かす日本型循環畜産推進交流集会に関して）

必ず、超多収米普及連絡会 事務局 遠藤 にお問い合わせください。

メールの場合 roots1124@yahoo.co.jp 超多収米普及連絡会事務局 遠藤

電話の場合 090-4391-9307（遠藤） あるいは 042-676-5363（遠藤）

☆ 飼料用米で育てた「TOKYO X（純血種）」も試食出品します。

参加申込先 切は3月20日（木）

一般社団法人 日本鶏卵生産者協会（菊地 宛）

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館5F

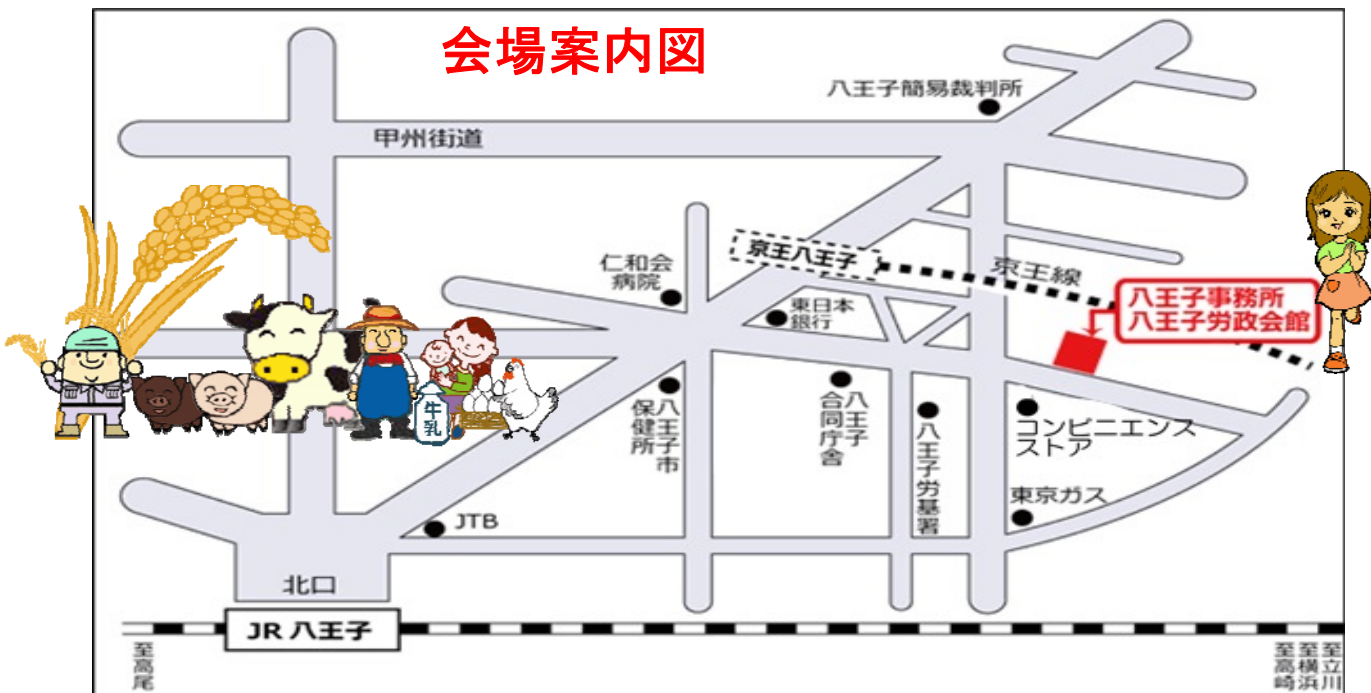
電話03-3297-5508（参加申し込みに関する件のみ）

上記へ郵送 又は 03-3297-5519 へ FAXして下さい。

なお、メールでの参加申し込みの場合は、roots1124@yahoo.co.jp

参加申込みいただいた個人情報、本集会の運営に係ること以外には使用いたしません。

会場案内図



●JR中央線「八王子駅」北口下車 徒歩10分

●京王線「京王八王子駅」下車 徒歩5分